専任教員の教育・研究業績

所属	職名		氏名				大学院	における研究	無						
体育学部		講師		滝沢	洋平			当資格の有無	無						
I 教育活動															
	上の主な第			年月日 (期間)			概		要						
	教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) ンデマンド教材及び質問やリフレクション収集型の遠隔授業				令和2年4月~現在			保健体育科教育法の授業やゼミ等の演習では、ライブ授業かオンデマンド教材での学習を学生が選択できるようにしており、オンデマンド教材の遠隔授業では、PowerPointを用いた講義を主としながら、メモやノートをとることを呼びかけており、わからないことや質問事項、学んだことをGoogleフォームを用いて、学生が毎授業後に記載するように、遠隔授業であっても、授業に対して主体的に取り組みことを適宜導入した授業を行っている。							
・グループワークや双方向の意	令和2年	4月~現在		保健体育科教育法の授業やゼミ等の演習では、ライデマンド教材での学習を学生が選択できるようにし ブ授業では、PowerPointを用いた講義を主としなか生に投げ参加者の意見を集約したり、グループに分発言したり、学生が授業に参加し主体的に取り組む入した授業を行っている。				しており、ライがら、発問を学 分かれて考えて							
・学生に多くの発言を求める指 た授業	受業及び双	方向の意見交換を重視し	平成27年	平4月~現在		体育科教育法、保健体育科教育法及び教科教育に関する授 講義形式の授業では、グループ・ディスカッションを適宜: た授業を行っている。									
・リフレクション・ペーパーを	リフレクション・ペーパーを活用した授業					受講者が100人を超える体育科教育法の授業において、授業 発言できなかった学生の意見を聞くためにリフレクション パーを活用した授業を行っている。									
2 作成した教科書、教材、		. Note A Note that the	•			Les de la casa de la c				ton ole 2 is attract					
・投動作の観察的評価基準に関 作を対象として-	引する研究- 	-小学校全学年児童の動	平成29年9月			体育授業において、学生が子どもたちの投動作を観察する際に名 立つ評価基準を開発した。									
· 平成29年版小学校学習指導要			平成29年	 12月		体育授業において「主体的・対話的で深い学び」の実現ため、教員研修向けの教材としてICT機器の活用方法をた。									
・小学校3年生のベースボール 打能力に関する研究	型ゲーム授	業における投能力及び	平成30年	₽5月				i域:ベースボー <i>,</i> ˙ウトティーボー <i>,</i>							
・小学校1年生の表現リズム遊究ー分類基準の作成と動きの変			平成30年	 手9月				領域:表現の授 ンド」を開発し		役立つ教材とし					
・小学校中学年のベースボールパフォーマンスに関する研究-	平成30年	手10月		体育授業における球技領域:ベースボール型の授業実践 教材とされている、「みんなでアウトティーボールゲー 「修正版・並びっこベースボール」の2つの教材の活用 いて解説した。											
・小学校中学年のリズムダンス 「技能」とその活用に着目して		単元開発に関する研究-	令和1年	9月				領域:現代的な							
3 教育方法・教育実践に関		、講演等				141 2 0 6 1 73 1		· 92229]	生用光 し	/					
東京都大田区立田園調布小学	平成25年7月			東京都大田区立田園調布小学校の体育授業(ボールゲーム・ボール運動領域、ベースボール型)に関する校内研修会の研修講師を 務めた。											
スーパーティーチャー養成計	靖習会 研	修講師	平成25年10月			東京都台東区立平成小学校で行われた体育授業に関する講習会 (スーパーティーチャー養成講習会)の研修講師(ボールゲーム・ボール運動領域、ベースボール型)を務めた。									
東京都台東区立蔵前小学校	校内研修	会講師	令和1年10月			東京都台東区立蔵前小学校の体育授業(ボールゲーム・ボール運動領域、ベースボール型)に関する校内研修会の研修講師を務めた。									
4 その他教育活動上特記す	一べき事項		•				· · · · · · · · · ·								
東京都台東区立千東小学校ワ	フークショ	ップ授業の講師	平成25年3月					校(3年生から5: 投げ方、打ち方							
・東京都中央区子どもの得意っ を投げるのって楽しい!!〜もっ をみつけよう〜」	平成30年1月			東京都中央区スポーツ課が主催している講習会(子どもの得意スポーツ発見事業講演会)において、小学生(1年生から6年生、計約70人)を対象に、ボールを投げることができるようになるための講演会(実技講習会)の講師を務めた。											
・東京都中央区子どもの得意ス を投げるのって楽しい!!〜もっ をみつけよう〜」	平成30年7月			東京都中央区スポーツ課が主催している講習会(子どもの得意スポーツ発見事業講演会)において、小学生(1年生から6年生、計約75人)を対象に、ボールを投げることができるようになるための講演会(実技講習会)の講師を務めた。											
・東京都中央区子どもの得意ス を投げるのって楽しい!!〜もっ をみつけよう〜」	令和1年7月			東京都中央区スポーツ課が主催している講習会(子どもの得意スポーツ発見事業講演会)において、小学生(1年生から6年生、計約70人)を対象に、ボールを投げることができるようになるための講演会(実技講習会)の講師を務めた。											
・教員免許更新講習の講師	令和4年1月			大阪体育大学で実施している教員免許更新講習会において、 「ベースボール型の授業づくり」を担当し、テキストの執筆及び 講師を務めた。											
			<u> </u>			I									
著書 (単著)															
書名		著者		総頁数		発行所		発行地		発行年月					
著書(共著・分担執筆)		<u> </u>		l		I .		[
題目/書名 平成29年版小学校学習指導要領本育編	頁の展開	著者/編者 編著者:白旗和也/著者 洋平ほか37名	:滝沢	初(始)頁~ 全198頁(執筆担 ~53頁)		発行所 明治図書出版	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	発行地 東京		発行年月 平成29年12月					
京著論文(審査機関を有する 学	ど術誌に掲	載の論文に限る。学会抄	録等は含												
題名 役動作の観察的評価基準に関す		著者		誌	名		巻	初(始)頁~	終百	発行年月					

小学校1年生の表現リズム遊びにおける 模倣の動きに関する研究ー分類基準の作成と動きの変容に着目して一				息、栗原知子、滝沢洋 中里津子、近藤智靖	日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第2巻第1	号	157頁~174頁		平成30年9月		
小学校中学年のベースボール型ゲームに おける守備者のゲームパフォーマンスに 関する研究-2つのメインゲームに着目 して-			滝沢洋平	平、近藤智靖	日本体育大学スポーツ科学研究	第7巻		1頁~22頁		平成30年10月		
中国・内蒙古自治区の小学校の体育授業 における改善の効果に関する事例研究ー 子どもによる運動有能感・運動習慣に着 目して-					伊藤雅広、松本健太、 平、岡田雄樹、近藤智靖	日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第2巻第2号		339頁~348頁		平成31年3月	
元開発は		リズムダンスにお 研究-「技能」 と		柴山実 平、近 が	惠、笠井利恵、滝沢洋 秦智靖	日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第3巻第1	号	187頁~204頁		令和1年9月	
児童の言	言語活動は	ネット型ゲームに こ関する事例的研 類の視点として-	肝究ータ		找、松本健太、西川裕 マ洋平、近藤智靖	日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第3巻第1	号	205頁~222頁		令和1年9月	
フォーマ	体育授業における個人ベースのゲームパフォーマンス評価:小学校6年生のゴール型のカリキュラム評価を通じて					体育学研究	第65巻		627頁~641頁		令和2年8月	
動に関す	小学校3年生のマット運動における「運動に関する理解」についての検討―「オ ノマトペを用いたルーブリック」に着目			結城光彩 平、近藤		日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第4巻第1号		181頁~197頁		令和2年9月	
考・判断	小学校4年生ゴール型ゲームにおける思考・判断に関する事例的研究-思考・判 動の過程に焦点をあてた学習カードをも 上に					日本体育大学大学院教育学研究 科紀要	第4巻第1号		111頁~124頁		令和2年9月	
総説												
		題名			著者	誌名	巻	\$	初(始)頁~	終頁	発行年月	
その他	(「症化	列報告」、「実践	浅報告 」、	、「研究	ノート」等区分を記入)							
区分	.1. 37 14-71	題名			著者	誌名	为	4	初(始)頁~	終頁	発行年月	
研究資 料	中学校体育理論領域におけるオ 究資 リンピック教育について-探索 的調査を基にした現状把握と課 題提起-		-探索	近藤智靖、滝沢洋平、 片桐正広、田中雄大、 竹内孝文		オリンピックスポーツ文化研究	第2巻第1号		47頁~56頁		平成29年3月	
研究資 料	小学校3年生のベースボール型 ゲーム授業における投能力及び 打能力に関する研究			共	淹沢洋平、岡田雄樹、 和田博史、白旗和也、 近藤智靖	スポーツ教育学研究	第38巻第1号		53頁~70頁		平成30年5月	
研究資 料				共	淹沢洋平、針谷美智 子、和田博史、松本健 太、伊藤雅広、片桐正 広、歌川好夫、白旗和 也、近藤智靖	日本体育大学紀要	第48巻1号 45頁~		45頁~59頁	5頁~59頁		
研究報 告				共	小野田倫大、伊藤雅 広、滝沢洋平、松本健 太、近藤智靖	日本体育大学オリンピックス ポーツ文化研究所	第5巻		149頁~165頁		令和2年6月	
研究資料				共	栗原章滉、滝沢洋平、 久保賢太郎、近藤智靖	日本体育大学紀要	第50巻		2015頁~2024頁		令和3年8月	
学会発表	支 (「国際	祭学会」、「国内	字会 (-	一般演題	、シンポジウム、課題研	究、講演等」、「研究会」等区分	分を記入)					
区	分	年月			学会名	演題名 ベースボール型ゲームの教材開	※レ ケ州		場所		発表者名	
国内(一	国内(一般演題) 平成25年10月 日本スポ			ポーツ教	育学会第33回大会	性の検討-投能力・打能力向上に あてて- Development of Teaching Mate:	生焦点を	点を日本大学		滝沢洋平、岡田雄樹、 近藤智靖		
国際			The 3th Confere			Striking and Fielding Games: Focusing on Overhand Throwing Batting Ability	g and		Ewha Womans ity ECC	TAKIZAWA Youhei, KONDOH Tomoyasu		
国内(一	国内(一般演題) 平成26年10月 日本スン		日本スズ	ポーツ教	育学会第34回大会	平泳ぎのキック動作習得に関する研究 小学校中学年における教具の有効性に 目して-		生に着 愛媛大学		大金寛、滝沢洋平、白 旗和也、近藤智靖		
国内(一	国内(一般演題) 平成27年8月 日本体		育学会第6	66回大会	中学校体育授業における責任学習モデ の実証的な研究		モデル 国士舘大学		瀬谷慶成、滝沢洋平、 鈴木慶子、近藤智靖			
国内(一	日(一般演題) 平成27年8月 日本体育学会第66回大			育学会第6	66回大会	小学校高学年における平泳ぎの 価基準の作成		国工部入子		山崎和人、出井雄二、 滝沢洋平、瀬谷慶成、 近藤智靖		
国内(一	国内(一般演題) 平成28年8月 日本体育学会第67回大会				教師が児童の学習活動に与える: する事例的研究 - 小学校高学年 カードを活用している体育授業 て -	十匹休女士学		瀬戸口洋平、白旗和 也、和田博史、滝沢洋 平、松本健太				
国内(一	国内(一般演題) 平成28年8月 日本体育学会第67回大会					小学校高学年における空間認識 組み立てを促すフラッグフット 材の開発		大阪体育	育大学	伊藤雅広、白旗和也、 近藤智靖、岡田雄樹、 滝沢洋平		
団内(一	国内(一般演題) 平成29年10月 日本スポーツ参			ポーツ教	育学会第37回大会	中学校2年生のハンドボール授業 る戦術的知識の検討	きにおけ	茨城大学			秋山和樹、岡出美則、 須甲理生、小山みの り、滝沢洋平	
国11(内(一般演題) 平成30年10月 日本スポ							文 広島大学			室伏由美子、久保賢太郎、滝沢洋平、松本健太、奥村拓朗、近藤智靖	

国内(一般演題)	令和1年9	月 日本体育	学会第70回大	会	=	中国・内蒙古目治区の蒙古族小学校の体育授業における介入実験に関する研究ー子どもによる授業評価と運動習慣に着目して一						王明亮、伊藤雅広、松本健太、奥村拓朗、滝 沢洋平、岡田雄樹、今 関豊一、近藤智靖			
国内(一般演題)	令和1年9	9月 日本体育	学会第70回大	小学校中学年のリズムダ 70回大会 る研究-「技能」や「思 表現力」に着目して-					慶應義皇	也大学	柴山実穂、笠井利恵、 滝沢洋平、近藤智靖				
科学研究費等の	取得状況	l										I			
科学研究費/そ	の他の助														
区分		種類			題			代表・分	担の別		期間	助反	え額 (期間内の総額)	
dda Aka															
特許	特許名称		発明者/	- 川願人	出願E	1/出願番号	公開	番号			公告	• 特許番号		国	
	14 11 11 11		75,77,7		7-12/1	· /	2.773	ш ў	取得し			1411 111 0		1	
Ⅲ 加入学会	および	 社会における	活動										<u> </u>		
	期	間					内		3	容					
加入学会															
平成25年7月~明	君在に全る)	日本	日本スポーツ教育学会 会員											
平成26年4月~明				日本体育学会 体育科教育学専門領域(日本体育科教育学会) 会員											
平成27年8月~明				体育授業研究会 会員											
平成29年4月~平				日本体育学会 体育科教育学専門領域(日本体育科教育学会) 理事会幹事											
平成29年4月~今				日本体育大学大学院教育学研究科紀要編集委員会 幹事 日本教科教育学会 会員											
平成29年11月~ 社会的活動	児住に王	ଚ	口本有	以件教育子云	云貝										
11. 五0. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 1															
IV 管理活動	i ₁														
1, H-71H2	期	間					内		3	容					
委員会活動															
平成29年4月~台	介和2年3月		日本体	日本体育大学大学院教育学研究科紀要編集委員会											
令和2年4月~現	在に至る		大阪位	大阪体育大学全学教職課程委員会											
令和2年4月~現	在に至る		大阪体	大阪体育大学体育学部教職課程委員会											
令和2年4月~令	和3年3月		大阪体	大阪体育大学図書館委員会											
特別プロジェク	ト活動														
V クラブ港	動の指	導業績													
1. 指導クラブ	名		更式野球	苔	ß	2. 役職		;	コーチ			3. 部員数		人	
4. 現場指導の	頻度	4	① ほほ毎日	② 週3日	3	週1日 ④	見場指導	[はしてい	ないが、	、計画や	内容の指	導 5 3	全く関	与していない	
5. 合宿指導		年間合宿回数	ί: 	E	1	延べ日数:		E	1						
6. クラブの競	技力向上	への取り組み	3	①積極的	こ取組ん	でいる ②ある	程度取約	組んでいる	3 b	まり取組	且んでいた	ない ④全<	、取組	んでいない	
7. クラブの教	員の学習への取り	(組み) (3)	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない												
8. 部員の就職			4												
9. 年間の引率	公式大会	名		大 会	名				期	間			場	所	
10. クラブ戦	績 (全		J上、関西選ョ	権4位以上	、関西 1	1 部リーグ3位に	【上の団化	体・個人ℓ)戦績を	:記入し	て下さい。)			
	期間			大会					成	績			場	所	
VI 賞罰(職	務に関	する賞罰)													
年月		受貨	賞等機関名				内	容					備	考	